大会名称: 第13回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 大崎市古川総合体育館

試合区分: No. 8A2　2次リーグ　コミッショナー: 栗林　徹

期　日: 2012(H24)年10月8日 (月)　主審: 大川　修平

開始時間: 11:30　副審: 宇都宮　浩史

終了時間: 13:00

東北学院大学	○ 86		● 75	富士大学
(一部　2位)		25 -st1- 22 30 -2nd- 14 6 -3rd- 24 25 -4th- 15 -OT1- -OT2- -OT3-		(一部　4位)

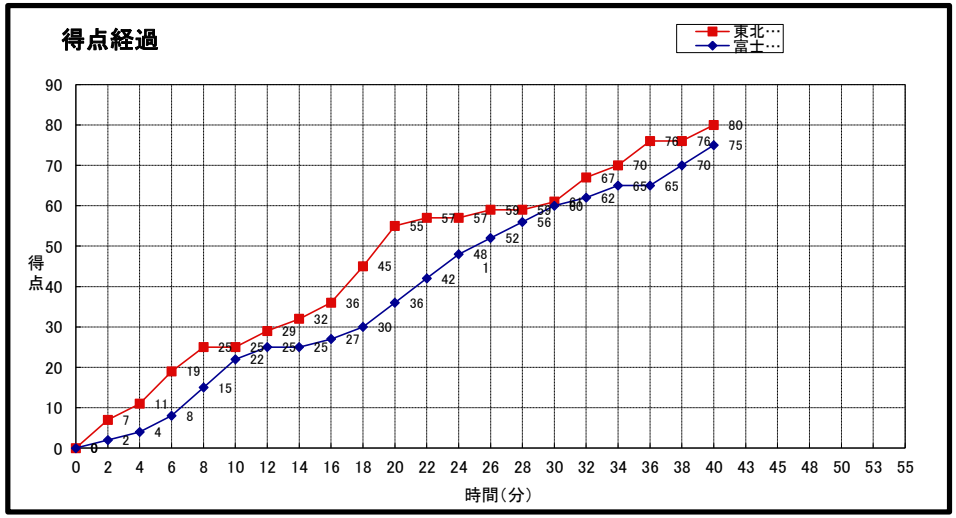
東北学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
24	*	大槻　智博	22	0	0	8	11	6	6	1	0	3	3	0	1	0	0	
2		平山　隼	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
3		武田　和也	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	*	小山内　純平	7	1	5	2	8	0	0	3	2	5	7	0	5	0	0	
7	*	菅野　翔太	21	2	4	7	15	1	2	0	0	2	2	0	3	0	0	
8		佐々木　拓馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9		坂本　優祐	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11		渡邊　尚樹	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18		小瀬川　翔太	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
23	*	佐々木　秀人	8	0	1	3	9	2	2	1	1	0	1	0	2	0	0	
25		杉田　有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
33	*	加藤　聖基	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	
34		菊地　啓志	14	1	4	4	8	3	5	0	0	2	2	0	0	0	0	
57		堀川　孝介	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
99		大谷　豪	8	0	0	4	5	0	0	1	0	5	5	0	1	0	0	
TEAM											7	7	14					
		合　計	86	4	14	31	61	12	15	7	11	24	35	0	14	0	0	0:00
				28.6%		50.8%		80.0%										

富士大学

NO.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
0		草皆　直幸	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
5		佐藤　求	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
8		高山　広夢	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
9	*	近江　聖人	5	1	3	1	7	0	0	3	0	4	4	0	7	0	0	
10		小野寺　貴紀	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
12		櫻木　亮実	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
16	*	小野　翔太	12	0	0	6	8	0	0	2	2	3	5	0	0	0	0	
23		古谷　将一	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	2	0	1	0	0	
24		工藤　洋幸	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
25	*	小松　奨	8	0	0	4	8	0	0	2	0	7	7	0	3	0	0	
33		前堂　幹太	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
35	*	船木　智弘	19	5	12	2	11	0	0	2	2	3	5	0	1	0	0	
42		安部　駿	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
50	*	富樫　良太	16	0	0	7	8	2	2	3	5	2	7	0	1	0	0	
99		石井　雄太	15	2	3	4	7	1	3	0	1	0	1	0	0	0	0	
TEAM											2	5	7					
		合　計	75	8	18	24	50	3	5	13	12	26	38	0	13	0	0	0:00
				44.4%		48.0%		60.0%										

PST: ポイント　FG: フィールドゴール　F: ファール　TO: ターンオーバー　MIN: 出場時間
M: 成功　3P: 3ポイントシュート　OR: オフェンスリバウンド　AS: アシスト　S: スターター
A: 試投　2P: 2ポイントシュート　DR: ディフェンスリバウンド　ST: スティール　OT: 延長
%: シュート率　FT: フリースロー　TOT: トータルリバウンド　BS: ブロックショット



ゲームレポート

●第一ピリオド
開始直後に学院大＃24がジャンプシュートで先制点を決め、＃4の3P、＃7のジャンプシュートで一気にリードする。対する富士大もカッティングからのランニングシュートを決め、得点をかせぐが、学院大のマンツーマンディフェンスを攻めきることができず、学院大がスティールからの速攻を続けて出し、更に得点を重ねる。両者ともに一歩も引かず、ハイスコアなゲームとなり、25－22で学院大がリード。

●第二ピリオド
開始1分は互いにシュートが決まらなかったが、学院大のドライブからの合わせのプレーが決まり出し、会場を盛り上げる。富士大は＃9の3Pなどでくらいつく。しかし、学院大のディフェンスがうまく機能し、富士大の攻撃をことごとく防ぎ、徐々に点差を広げていく。更に残り1分で＃7の3Pで点差を広げ、最後に＃34のバスケットカウントを決め、第2ピリオドは学院大が富士大を圧倒し、55－36。

●第三ピリオド
富士大＃35の3Pの得点で始まり、＃25のジャンプシュートで連続得点。その後、学院大＃7がランニングシュートで2点を返すが、富士大がすかさず取り返す。学院大は1対1で勝負するも苦しいシュートとなり、そのリバウンドを富士大が取戻し、点数を重ねる。学院大はたまらずタイムアウトを取り、流れを変えようとするが、攻めあぐねる学院大に対し、富士大＃16、＃25のジャンプシュートが決まり、チャンスをものにしていき、61－60で学院大リードで終了。

●第四ピリオド
開始早々に互いに得点し、両者一歩も引かない展開となったが、学院大が少ないチャンスをものにし、リードしたところで富士大がタイムアウトを。その後富士大＃35が3Pで4点差に追いつくが、シュートが決まらず、学院大の速攻が決まり、再び学院大のペースに。＃24が華麗なフェイダウェイシュートで11点差にしたところで、富士大が2回目のタイムアウト。＃99がランニングシュート、3Pの連続得点で一気に点差を縮め、意地を見せる。しかし、流れをつかむことができず、86－75で試合終了。

●試合のまとめ
前半はディフェンスで勝る学院大が富士大を圧倒し、リードし続けた。後半は富士大がプライドを見せつけ点差を縮めたが、再び学院大が流れをつかみ勝利した。

担当者: ()　　東北大学バスケットボール連盟